

■施工上の注意事項

- ・初めてエフー1をご使用される方は必ず当社指定の講習を受けてください。また、施工する前に必ず本施工要領書をお読みください。なお、エフー1の施工要領書は予告なく内容を変更する場合がありますので、施工前に必ず最新版を当社HPで確認してから施工してください。
- ・本製品は施工要領書に基づき正しく施工された場合に限り、性能を発揮します。施工手順の省略等は事故の原因となります。
- ・本製品は屋内屋外兼用で使用出来ますが、屋外で使用する場合は必ず直射日光が当たらないよう耐候性カバーや耐候性テープ等で防護してください。また、雨水が入り込まないように防護してください。漏れの原因となります。
- ・各階層には配管支持が必要です。
- ・その他の注意事項につきましては、『エフー1施工要領書(ソケット)』を必ず確認してください。『エフー1施工要領書(ソケット)』は本製品に付属していませんので、QRコードからダウンロードしてください。
- ・TJバンドは専用の継手にバンドとM6六角ボルトセットが付属した商品です。ベース金具と保温カバーは別売になります。また、TJバンドには必ず当社のベース金具と保温カバーを組み合わせでご使用ください。

■施工手順

1. 取付け位置の決定

冷媒銅管の立管の配管長に対して中央になるようTJバンドの取付け位置を決定してください。

2. ベース金具の取付け

ベース金具を選定し、架台や壁に取付けてください。

ベース金具は取付け方法や長さに種類があります。銅管中心位置までの距離Wを事前に確認し、表1を参考にベース金具を選定してください。

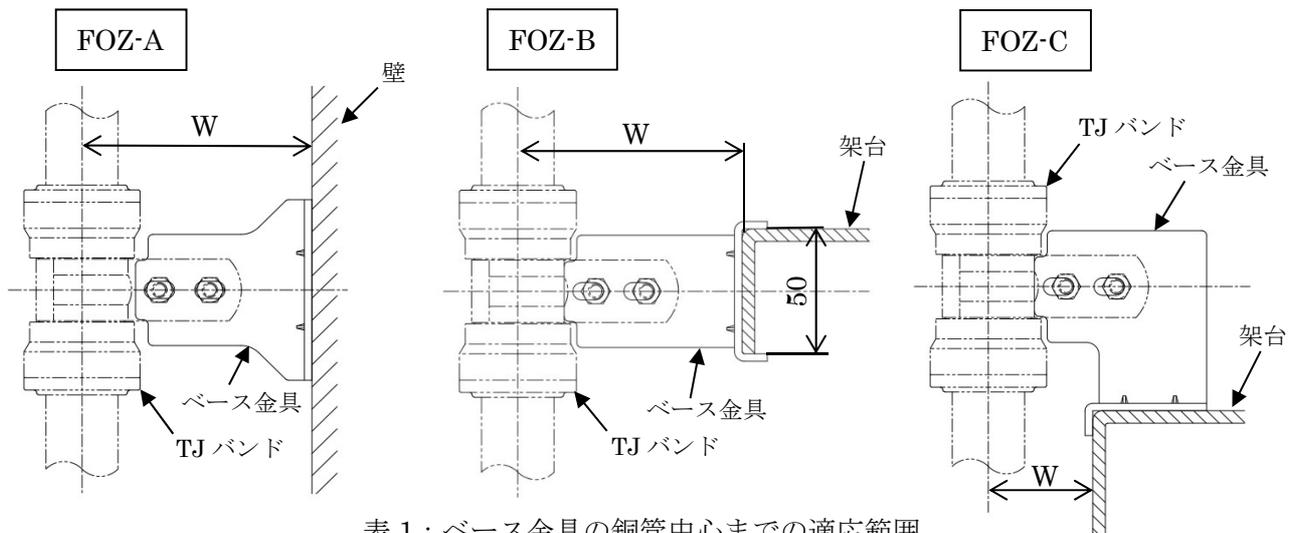


表1: ベース金具の銅管中心までの適応範囲

ベース金具 品番	銅管中心までの距離 W の適応範囲(mm)		
	銅管サイズ 9.52、12.7	銅管サイズ 15.88、19.05、22.22	銅管サイズ 25.4、28.58
FOZ-A60	71.5~77.5	74~80	77.5~83.5
FOZ-A70	81.5~87.5	84~90	87.5~93.5
FOZ-A80	91.5~97.5	94~100	97.5~103.5
FOZ-A90	101.5~107.5	104~110	107.5~113.5
FOZ-A100	111.5~117.5	114~120	117.5~123.5
FOZ-B60	71.5~77.5	74~80	77.5~83.5
FOZ-B70	81.5~87.5	84~90	87.5~93.5
FOZ-B80	91.5~97.5	94~100	97.5~103.5
FOZ-B90	101.5~107.5	104~110	107.5~113.5
FOZ-B100	111.5~117.5	114~120	117.5~123.5
FOZ-C	34.5~40.5	37~43	40.5~46.5

注：ベース金具は TJ バンドのサイズに関わらず使用出来ますが、銅管中心までの距離が異なりますので注意してください。

注：FOZ-A（壁直付けタイプ）を使用する場合は、十分強度を持たせた壁に取付けてください。壁の損傷につきましては補償の対象外となります。

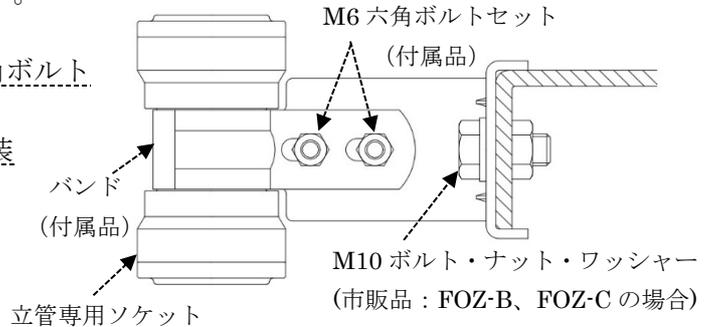
注：FOZ-B、FOZ-C（架台取付けタイプ）は必ず市販の M10 ボルト・ナット・ワッシャーを使用してください。また、ベース金具を取付けるための架台は、立管の重量を十分考慮して設計してください。

3. ベース金具への TJ バンドの取付け

取付けたベース金具に垂直になるよう、付属のバンドと M6 六角ボルトセットで TJ バンドの立管専用ソケットをしっかりと固定してください。

注：必ず TJ バンドに付属されたバンドと M6 六角ボルトセットを使用してください。

注：腐食が発生する原因となるため、バンドの塗装に傷が付かないよう注意しながらしっかりと M6 六角ボルトを締め付けてください。



4. TJ バンドへの銅管の接続

銅管と TJ バンドの接続に関しては、『エフ-1 施工要領書（ソケット）』の（①保温材の切除）（②管の確認）（③管内面のバリ取り・管外面の面取り）（④管の楕円矯正）（⑤標線のマーキング）（⑥管を継手へ挿入）を参照してください。

『エフ-1 施工要領書（ソケット）』は本製品に付属していませんので、下記 QR コードからダウンロードしてください。

5. 気密試験

気密検査及びその他の注意事項は、使用される機器メーカーの施工・管理マニュアルに基づき実施してください。

6. 保温カバーの取付け

結露防止のため、保温カバーを必ず取付けてください。

TJ バンドのサイズに合わせ、保温カバーを選定してください。

保温カバー 品番	保温カバー 品名	適応する TJ バンドの サイズ
FOH20-TJ34	エフ-1 TJ バンド用保温カバー	9.52、12.7
FOH20-TJ567	エフ-1 TJ バンド用保温カバー	15.88、19.05、22.22
FOH20-TJ1011	エフ-1 TJ バンド用保温カバー	25.4、28.58

- ・断熱テープで保温カバーの合わせ目を固定してください
- ・保温材接続テープを使用する場合も隙間が空かないようにしっかりと固定してください。
- ・断熱テープで保温カバーと銅管保温材を固定してください。
- ・ベース金具保温部分が余る場合は、余剰部を切断し使用してください。

注：保温カバーと銅管保温材に隙間がある場合は結露が発生するため、銅管保温材を継ぎ足し、隙間を埋めてください。また、必要に応じて保温カバーと銅管保温材を接着してください。接着する場合は、TJ バンドやベース金具に接着剤が付着しないよう注意してください。漏れの原因となります。

注：保温材接続テープを使用する場合も隙間がないようしっかりと固定してください。

注：経年劣化等により銅管保温材の損傷が著しい場合については補修を行ってください。

株式会社タブチ

〒547-0023 大阪市平野区瓜破南 2-1-56（本社・工場）
TEL 06-6708-0150 代 FAX 06-6708-0210

ホームページ <https://www.tabuchi.co.jp/> エフ-1 の施工要領書はこちら▶



商品の問合せは 専用回線 **06-6708-1051**

受付時間 平日9:00～12:00 / 13:00～17:00（土・日・祝日・弊社休業日は除く）